同意書

ピコレーザー

▸シミ取り放題では、希望部位のシミにピコレーザーを照射します。
当院(院は問わず)で美顔+シミ取り放題を3回以上受けて頂いた方で、医師が肝斑でないと判断したシミに限り照射をします。アレキサンドライトレーザーに比べ薄いシミにも反応します。照射後7～14日間程度赤くなり、腫れたり、濃くなりかさぶたを形成する場合もあります。レーザー照射後は反応した部位にリンデロンVG軟膏を1,2週間程度塗るようにお願い致します。（ステロイドのアレルギーがある方、ご使用を控えられたい方は事前にお申し出下さい。）

▸フラクショナルレーザーはピコレーザーをフラクショナル状（小さな点状）に照射します。皮膚表面を傷つけずに表皮・真皮に作用し、たるみの改善効果・ニキビ跡の凸凹や毛穴の引き締めなどに効果的です。照射当日～数日赤みがでます。肝斑がある場合は該当部分を避けて照射します。

▸ホワイトニングレーザーは顔全体のトーンアップしホワイトニング効果を発揮します。メラニン色素を少しずつ分解・排出していくため、薄いシミ・肌全体のくすみの改善に効果的です。肝斑がある場合は該当部分を避けて照射します。

▸トーニングレーザーは、低出力のレーザーを顔全体に照射することで、トーンアップ、ブライトニング効果があります。肝斑の改善に効果的な治療です。

▸レーザー照射後は日常的なスキンケアを行い、保湿を十分におこなってください。また、日焼けしたり、肌への刺激を加えると色素沈着を生じる可能性があります。治療期間中は低刺激の日焼け止めの使用等により紫外線対策を十分に行ったうえで、日焼けは避けて下さい。　※日焼けの状態によってはレーザー照射を延期する場合がございますのでご了承下さい。肌へのマッサージやピーリング等は避けて下さい。

▸治療効果や治療回数には個人差があり、治療完了後に、再発することもあります。予めご了承下さい。
次回の治療の際には、指示した施術間隔を守っていただくようにお願い致します。

▸レーザー照射後に赤み、腫れ、毛嚢炎、水泡などのやけど、炎症後色素沈着、色素脱失、硬毛化などを起こす場合があります。他院でレーザーを受けられて、上記のような症状が出たことがある方は事前にお申し出下さい。炎症後色素沈着は、場合によってはもとのシミより濃くなる場合があり、３～６ヶ月程度かけて徐々に改善してくることが多いですが、稀に残ってしまう場合もあります。扁平母斑など疾患によってはもとの状態より濃くなったり、再発することもあります。

▸照射後皮膚トラブルが生じた場合診察させていただきますので受診をお願い致します。
※診察は診療代がかかります。薬が処方される場合別途薬代がかかりますのでご了承ください。

▸妊娠中、授乳中の方、また既往歴・現病歴、現在内服中のお薬があれば事前にお申し出下さい。
（妊娠中の施術は、原則はご遠慮頂いております。授乳中の方はトラブルが起きた際に内服薬を使用することができないため、出力を上げられない場合がございます。）

▸治療部位に金属や金の糸、シリコン、インプラントを入れている方・リウマチなどで金製剤の服用歴がある方・治療部位に感染症、傷や皮膚腫瘍がある方・光アレルギーの方・心臓疾患、出血性疾患、糖尿病の方、ケロイド体質の方・単純ヘルペス１型、２型の活動病変がある方は治療が受けられない場合があります。

▸残しておきたいホクロがある場合は施術前に看護師にお申し出下さい。

私は上記内容を理解し、施術に同意します。

○本人(20歳未満の場合は法定代理人欄の両方に署名が必要です)

令和　　年　　月　　日　　氏名

○法定代理人(親権者・後見人・保護義務者)あるいは保証人

令和　　年　　月　　日　　氏名　　(続柄)

よつば会クリニック　大阪梅田院